

播磨福祉事業館だより

たけのこ

第62号

播磨福祉事業館

令和3年8月12日 発行

〒671-2234 姫路市西脇1448の4

TEL(079)269-0410

FAX(079)269-0495

<http://www.harimafukushi.com/>

E-mail harimafukushi@meg.winknet.ne.jp



ことし
～また今年も… コロナの終息を願う七夕飾り～

じぶん けんこう かぞく けんこう ねが たんざく おおみう
自分たちの健康だけでなく、ご家族の健康を願う短冊も多く見受けられました。

みんな やさ きも つた ねが ごと
皆さんのお優しい気持ちが伝わってくる願い事でした。

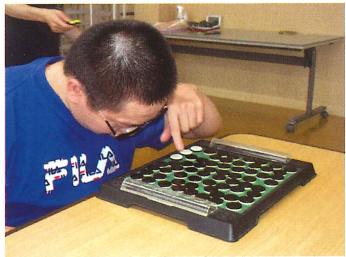
せんいん おも かな
どうか全員の思いが叶いますように…

いろんなレク 盛りだくさん

新型コロナウイルスの影響で、外出行事や交流行事が一切行えない状況の中、少しでも利用者のみなさんの気分転換になればと、職員がいろんなレクリエーションを考えています。

アレンジオセロ

オセロ盤の上のコマすべてを裏返す速さを競うゲームです。思うように指先が動いてくれず、焦れば焦るほどうまくいかず… 他の人と競うのではなく、自分自身との戦い。次は今回よりも速くなりますように。



四字熟語かるた

四字熟語の意味を聞いて札を取るというハイレベルなかるた取り。遠くに手を伸ばして素早く取る人、遠くばかりを見て目の前の人をあっさり取られてしまう人… 「ハイツ！」と大きな声があちこちで聞こえ、大盛り上がりでした。



輪投げ大会

これまた手作りの輪投げゲーム。輪を“投げる”と言うより“落とす”人も。思わぬ人が高得点だったり…



ボール投げ競争

中庭でボール投げ大会!車いすの人、歩行できる人に分かれて、ボールを投げ、飛んだ距離を競います。なかなか手からボールが離れない人、後ろへ飛んでしまうひと…みんな一生懸命です。



吹き矢ゲーム

ストローを使って、ストローの外袋を飛ばします。遠くまで飛ばした方が勝ちですが… 飛ばしたつもりが戻ってきてしまう人が続出！なかなか思うように飛ばなかった～



とんとん相撲大会

はつけよ~い のこった のこった 手作り土俵をとんとん…… 手が難しい人は手作り棒でとんとん… 相手を倒そうと勢い余って自分が倒れたり、あつという間に勝負が決まる人、なかなか勝負が決まらず泣き疲れる人など様々。手の運動にもなりました。



ジェスチャーゲーム

職員のジェスチャーを見て何を表現しているのかを当てるゲームです。職員の妙な動きに大爆笑でした。



行事紹介

今年もお花見はドライブで済ませ、食事は施設内でお花見弁当をいただくことしました。そして余興も盛りだくさん!

お花見食事会



まずは、いつもの食堂が花いっぱい!



もちろんお弁当は最高にうまい!



“海本亭ひろし”さんの落語も!



超難問クイズも!



ハンドベル演奏は、練習以上にまとまりのある素晴らしい演奏で、アンコールがかかりました。



そして『愛燦燦』を職員がマイクリレーで歌い、最後は、食堂内に桜の花びらが…
ゲリラ豪雨のように降りました。



あおぞら喫茶

中庭で、ホットケーキを食べながらゆっくりお茶を楽しもうと『あおぞら喫茶』を開催。料理の得意な利用者さん数名が次々とホットケーキを焼いてくださいり、焼きたてをおいしくいただきました。



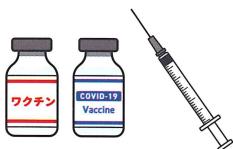
紫陽花ドライブ

6月、御津へ紫陽花を見に出かけました。青・ピンク・紫…車窓の紫陽花を楽しんだ後は、海を見ながら相生へ。良い景色で気分転換できました。



ワクチン接種、終了しました。

嘱託医(段美穂医師)の協力を得て、希望するすべての利用者・職員に2回のワクチン接種が終了しました。接種後、微熱や倦怠感を訴える人も数名ありましたが、すぐには軽減。これでひと安心ではあります、気を緩めることなく、引き続き感染予防を徹底してまいります。



内部研修 利用者向け健康講座

自分自身の健康への意識を高めてもらおうと、年3回程度、栄養士や看護師が中心となって利用者向けの健康講座を開催しています。7月15日は『お口の中を清潔にしよう』というテーマで職員の話を聞き、そのあと、グループに分かれ、それぞれの歯磨きの現状とこれからどう取り組んでいくかについて話し合いました。



どうぞよろしくお願ひいたします

つか もと まなみ 塚本 愛海さん 4月1日入所

天空の城ラピュタなどアニメ大好きな塚本さん。他の人の鬼滅の刃のぬり絵を見て、「髪の色が違う」と指摘も!(笑)さすが詳しいです。アニメで自分時間の充実、そして作業にも積極的。若さのパワーを振り撒いてくれています。



いの うえ はつこ 井上 初子さん 5月22日入所

長い在宅生活から入所された井上さん。すっかり慣れて生産活動、創作活動にと一生懸命です。創作活動では色彩感覚もバツチリ!前通所施設では陶芸もされていたんです。いつも笑顔で楽しい施設生活を送ってくださいね。



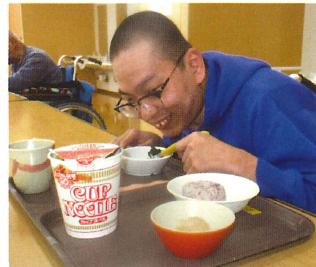
お疲れさまでした

平成10年より22年5か月に亘って、利用者の皆さんのがんこうや職員の検診等にご尽力いただいた、汐田清美看護師が、本年1月末に退職されました。永年、看護師1名という体制の中、夜間や休日の急な受診対応にもたびたびお世話になり、「汐田さんのお陰で助かった」という利用者も多くいます。いつも明るく、陽気で、楽しい汐田さん。どうかいつまでも元気な汐田さんでいてください。本当にお疲れさまでした。

今日の一枚



「たまには、カップ麺が食べたい」という声があり、栄養士が色々と工夫してサプライズ提供!予想以上の皆さんの感激の声に、施設としてはなんとも複雑な思いでした。また、それぞれに、カップ麺にはいろんな思い出があるようで、思い出話も興味深く聞かせてもらいました。



編集後記

事業館は、18歳から80歳までの広い年齢層の利用者が生活しています。平均在籍年数は20年を超えています。全員が一つの家族のような暖かみのある施設というものが自慢です。来年はいよいよ開設50周年。これまで培ってきたものを大事にしながら、更に新しい時代へと向かっていきます。